

食育だより



平成23年度 2月号
木津川市食育推進委員会

今年度も残りあと少しとなりました。昼間の日差しは少しずつ暖くなり、菜の花（なばな）が出回り始めるなど、地元の食材も春を感じさせてくれます。ぜひ、ご家庭でも旬の味を味わってください。



招待給食

1月の給食週間にあわせ、上狛小学校4年生で招待給食を実施しました。今回は水耕栽培で春菊を作っておられる大村さんに来ていただきました。土ではなく、水を使って作る水耕栽培の様子を、春菊の種や写真、実際に使っておられるチップなどを用いて分かりやすく教えていただきました。その後、大村さんが育てた春菊を使った給食と一緒に食べ、育てるときの苦労や工夫の話なども聞くことができました。実際に作物を作っておられる農家の方の生の声を聞くことで、感謝の気持ちや地元の産業、食への興味・関心が高まったと思います。



各学校での取組



棚倉小学校 「給食委員会の活動」

棚倉小学校では、「給食委員会としての誇りを持って活動しよう」「衛生に気をつけて給食が食べられるように活動しよう」をめあてに、毎日の当番活動を分担しています。活動は、給食前の消毒・点検活動（整列、服装）、献立の発表、後片付けの補助が主な仕事です。後片付けのとき、低学年が運んできた食缶や牛乳の入った箱を「ごくろうさん」と受け取ることもいつのまにか始まりました。マスク忘れが多いことや、きちんと整列できていないときにはどうすればよくなるかを考え、全校に呼びかけています。



山城中学校 「給食委員会の活動」

山城中学校では生徒自身で食育の呼びかけをしようと、給食委員会が中心となって取り組んでいます。12月の給食委員会では、『残食をへらそう!』というテーマを決めました。山城中学校で継続的に取り組んでいるエコにもつながる呼びかけです。2月には各学級にポスターを貼り、呼びかけを行っています。

(右図：給食委員会のポスター)



上拍小 1年生 生活科 「冬野菜を育てよう～小かぶのお菓子作り～」

1年生は、プランターで冬野菜である小かぶの栽培に挑戦しました。11月に種を植え、間引きした小かぶは無事成長し、2月には小かぶの葉を使って、小かぶ入りとプレーンの2色のホットケーキ作りを行いました。子どもたちは、久しぶりの調理実習に意欲満々で、上手に作る事ができました。食べてみると、「普通のより小かぶのホットケーキの方がおいしい」という声も聞くことができました。根が大きく成長した小かぶの収穫は、これから行う予定です。



上拍小 3年生 総合的な学習の時間 「さくへいを作ろう」

3年生は今年度、総合的な学習の時間に「ふるさと上拍」について学習してきました。3学

期は社会科の学習「昔の道具と人びとの暮らし」と関連させて上拍到昔からある食べ物について調べ、2月にはその中のひとつである山城町の伝統的なお菓子「索餅（さくへい）」作りを行いました。小麦粉や米粉、砂糖、塩、ごまなどを混ぜ合わせ、すりおろし



た長いもだけを加えて練っていきます。さくへい独特の「ねじねじ」作りに取り組む姿は真剣で、伝統的なお菓子を楽しんで作り、味わうことができました。体験的な学習を通し、ふるさと上拍のよさを再発見できたと思います。現在は、調べてきたことをまとめ、新聞作りを行っています。